



平成 26 年 9 月 24 日

各 位

東京都港区港南三丁目5番14号  
ヒビノ株式会社  
代表取締役社長 日比野晃久  
(コード番号：2469)  
問い合わせ先：ヒビノ GMC 経営企画本部長  
大 関 靖  
電 話 番 号 : 0 3 - 3 7 4 0 - 4 3 9 1

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 8 月 6 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 27 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期 (累計) (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想 A	8,500	500	500	280	円 銭 55.94
今回修正 B	8,550	710	750	450	89.91
増減額 B-A	50	210	250	170	
増減率 (%)	0.6	42.0	50.0	60.7	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	8,265	776	692	390	79.32

(2) 通期 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 A	18,500	1,140	1,050	600	円 銭 119.88
今回修正 B	18,700	1,200	1,150	650	129.87
増減額 B-A	200	60	100	50	
増減率 (%)	1.1	5.3	9.5	8.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	17,670	1,290	1,143	651	131.93

## 2. 修正理由

当第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、第1四半期に一部の市場で消費税増税前の駆け込み需要の反動が現れたものの次第に解消し、足元では企業の設備投資が活性化しており、コンサート・イベント関連市場も依然として活況が続いていることから、計画を上回って推移しております。さらに、電波法改正による「特定ラジオマイク（ワイヤレスマイククロホン等）の新周波数帯域への移行に伴う買い替え需要」の発生も当社グループにとって追い風となっており、売上高及び利益にプラスの影響を及ぼしております。

これらの結果、売上高 8,550 百万円（前回予想比 0.6%増）、営業利益 710 百万円（前回予想比 42.0%増）、経常利益 750 百万円（前回予想比 50.0%増）、四半期純利益 450 百万円（前回予想比 60.7%増）と上方修正いたします。

通期の連結業績予想につきましては、輸入音響機器の新商品の投入時期や、LED ディスプレイ・システム販売案件の動向等に不確定要素があることを踏まえ、売上高 18,700 百万円（前回予想比 1.1%増）、営業利益 1,200 百万円（前回予想比 5.3%増）、経常利益 1,150 百万円（前回予想比 9.5%増）、当期純利益 650 百万円（前回予想比 8.3%増）を見込んでおります。

(注) 業績予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以 上